



1. 検討事項について

検討事項① 通学用リュックについて

- ・学校指定のものでなくてもよいのではないか
→値段が高騰している。(1万円を超えている)
- リュックで、両手が自由に使えるもの。
- 教科書やタブレットが収納でき、余裕のある大きさであるもの。
- 色は、制服に合うもので、黒・紺・グレーを基調とし、華美にならないもの。
- 三中というマークがないので、なくしてもそこまで影響はないのではないか。

保護者の意見

- ・何回も買い換えたら、お金がかかる
- ・防水、安全(反射材)、耐久性がほしい
- ・みんな同じものを持っているので、差ができなくてよかった面もある。

校則の変更：鞆

教科書やタブレットが収納でき、余裕のある大きさのリュック(両手が自由になるもの)とします。

色は、黒・紺・グレーを基調とし、キーホルダーも含めて、華美にならないものとします。

検討事項② 冬の防寒具について

- ・冬の防寒具を増やしてもどうか。
→黒・紺・グレーのダウンジャケット、ジャンパー(ベンチコート含む)、部活動で揃えて購入している防寒着の着用を許可してはどうか。
→ファー付きなし。(おしゃれになってしまう)
- コートだけだとなかなか着ない。経済的負担が軽減される。
- 部活動で購入したものを登下校で着れたらみんな着ると思う。
- 社会人もコートだけでなく、ダウンなどを着ている。
- 収納場所が懸念される。
- ・ベスト、**ダウンベスト**を導入してもどうか。
- ・カーディガンの着用を認めてもどうか。
- ・女子スラックスの着用について→黒・紺を基調としたもの
- ・黒タイツだけではなく、**黒のレギンスの着用**はどうか。(タイツがあれば、必要ないのではないか)
- ・セーター、ベスト、カーディガンの色は、茶色を追加してもどうか。
→制服・ジャージから裾や袖が出ないように着用する。
→ハイネック・タートルネックは禁止。

保護者の意見

- ・茶色は、幅が広すぎるので、カラフルになる可能性がある。なくしたほうが良い。
- ・フードを引っ張るのが、怖い

校則の変更：防寒着

黒、紺、グレーのダッフルコート、Pコート、スクールコート、**自前の防寒着(ベンチコート等)**、部活動で揃えて購入している防寒具の着用を許可します。ファーがついていないものを着用します。

セーター、トレーナー、**ベスト、カーディガン**は、黒、紺、グレー、白、**茶**の着用可、ただし、上着の下に着ます。(ワンポイントは可、**ハイネックは禁止**。) **制服・ジャージから裾や袖が出ないように着用**しましょう。

ネックウォーマー、マフラー、手袋は可。まずは、冬服を着ます。

校則の変更：制服

冬期

セーラー服 指定の制服（紺のセーラー服）紺色のスカーフ。
スカート（膝がかくれる程度の長さ。）
黒・紺の無地のスラックスを着用してもよいです。
校章とクラス章をフェルトにつけ、左胸につけます。

夏期

セーラー服スタイル 白のセーラー服、紺色のスカーフ。
黒・紺の無地のスラックスを着用してもよいです。

検討事項③ 通学靴について

- ・色を増やす。
→紺・グレーの追加（ひもも同色を追）
- ・制服に合う色を追加した。

通学靴

白・黒・紺・グレーを基調とした靴で、体育の授業にふさわしい物。（紐は白・黒・紺・グレーの単色とします。）または、黒の革靴（スクール靴）でもよいが、運動靴を持参すること。

検討事項④ 登下校の帽子的着用について

- 指定品を作ることは、難しい。（全員が購入しない、高価になってしまう）
- 色の指定、かぶり方、保管方法などを検討した。
- 期間は、夏季の期間（5月～9月）。

帽子的着用

夏季の期間（5月～9月）に、白・黒・紺・グレー・茶のキャップ（部活動で使用しているものも着用可）を着用して、登下校してもよいです。ただし、アクセサリやチェーン等がついている、華美なものは禁止です。帽子的のつばを前にして、正しく着用しましょう。また、登下校で、日傘を使用してもよいです。

保護者の意見

- ・茶色は、幅が広すぎるので、カラフルになる可能性がある。なくしたほうが良い。
- ・日傘を許可してほしい。